

(別紙1)

長野県「森林の里親促進事業」CO2吸収量評価認証審査 チェックリスト

審査案件

【 間伐・除伐 】

審査日

| 要件 | 適切の判断 | | | |
|---|-------------------------------------|-----|----|----|
| | 適切 | 非該当 | 不適 | 備考 |
| (1) 認証予定の森林 認証予定の森林が「森林の里親促進事業」の対象の森林であること | | | | |
| (2) 対象の森林 対象となる森林が森林法第5条の対象森林であるか、今後、対象となることが確実な森林であること | | | | |
| (3) 適切な施業の実施 間伐及び除伐の施業が適切に完了しており、将来、健全な森林として生育することが期待できること | ア 間伐の定量的判断基準(目安) | | | |
| | (ア)未整備 | | | |
| | (イ)整備過小 Ry=0.90以上 Sr=14以下 | | | |
| | (ウ)整備過大 幹距=8.0m以上 Ry=0.45以下 Sr=40以上 | | | |
| | (エ)森林消失 | | | |
| | イ 間伐の定性的判断基準 | | | |
| | (ア)林地残材処理 林地残材は玉切・地付けがされていること | | | |
| | (イ)乱雑整備 かかり木や林地残材流亡の危険性がないこと | | | |
| | (ウ)攪乱整備 集材による林地荒廃や土壌侵食が発生していないこと | | | |
| | (エ)持続性消滅 残存木の損傷、樹木衰退が見られないこと | | | |
| (4) 持続的な森林経営 認証の対象となる森林が、持続的な森林経営が確保される見込みであること | | | | |
| (5) その他、認証に支障がないこと | | | | |

